

テーマ：2009年1-3月期GDP統計（2次速報）予測
～ 若干の上方修正を予想 ～

発表日：2009年6月4日（木）

第一生命経済研究所 経済調査部
主任エコノミスト 新家 義貴
TEL：03-5221-4528

○ 僅かに上方修正

6月11日公表予定の2009年1-3月期実質GDP（2次速報）は前期比▲3.9%、前期比年率▲14.8%を予想する。1次速報段階の前期比▲4.0%、前期比年率▲15.2%からは僅かに上方修正だが、修正幅が小さいため、景気認識の変更をもたらすものにはならないだろう。内訳をみると、在庫投資が下方修正されるものの、設備投資が1次速報段階から上方修正されることが寄与する見込みである。

設備投資は前期比▲8.8%と、1次速報段階の同▲10.4%から上方修正されるだろう。本日公表された法人企業統計の設備投資（ソフトウェア投資額除く）は前年比▲25.4%と08年10-12月期の同▲18.1%からマイナス幅が拡大した。QE推計に際して行われる、サンプル替えの影響を軽減するための断層調整や、リース取引に関する会計基準適用の影響を除去するための処理などを行っても悪化している。もっとも、主に供給側統計から推計されている1次速報段階の値と比較すると減少幅が小さかったため、上方修正されると予想する。

民間在庫投資は、法人企業統計から推計する原材料在庫と仕掛品在庫がともに下振れたとみられることから、対GDPの前期比寄与度が▲0.4%ポイントと、1次速報の同▲0.3%ポイントから下方修正される見込みである。その他の需要項目では、3月分の建設総合統計を受けて公共投資が前期比+0.6%に上方修正（1次速報：同▲0.0%）されると予想する。

2009年1-3月期GDP2次速報予測

（前期比、%）

	2009年 1-3月期	2009年 1-3月期
	1次速報実績	2次速報予測
実質GDP	▲ 4.0	▲ 3.9
前期比年率	▲ 15.2	▲ 14.8
内需寄与度	▲ 2.6	▲ 2.5
民間最終消費支出	▲ 1.1	▲ 1.1
民間住宅	▲ 5.4	▲ 5.4
民間企業設備	▲ 10.4	▲ 8.8
民間在庫品増加(寄与度)	▲ 0.3	▲ 0.4
政府最終消費支出	0.3	0.3
公的固定資本形成	▲ 0.0	0.6
外需寄与度	▲ 1.4	▲ 1.4
財貨・サービスの輸出	▲ 26.0	▲ 26.0
財貨・サービスの輸入	▲ 15.0	▲ 15.0
名目GDP	▲ 2.9	▲ 2.8
前期比年率	▲ 10.9	▲ 10.5
GDPデフレーター (前年比)	1.1	1.1